

第15期開放講座 「水と街道」だより

《第4回》

発行：平成26年1月発行
発行元：国土交通省中部地方整備局
多治見砂防国道事務所
開放講座「水と街道」事務局
電話：0572-25-8020

道路現場見学（国道21号坂祝バイパス坂祝トンネル工事）^{さかほぎ} -加茂郡坂祝町-

まずはじめに、現場事務所でバイパス事業の概要と工事の方法の説明の後、掘削工事中の坂祝トンネルを見学しました。国道21号坂祝バイパスは、地域高規格道路「岐阜南部横断ハイウェイ」の一部を構成し、現道21号の交通混雑の緩和、交通安全の確保及び防災対策必要箇所の回避を目的に計画された道路です。



コンクリートを吹き付ける機械



トンネル入口と換気設備

砂防現場見学（源新川砂防堰堤工事）^{げんしん} -土岐市駄知町-^{だち}

次に砂防堰堤の工事現場でコンクリートを打設している様子を見学しました。源新川は比較的小さい溪流ですが溪岸侵食が多く、溪床には転石を含んだ土砂が不安定な状態で堆積しており、豪雨時には土砂流が発生する危険性が高いため砂防堰堤の工事を実施しています。



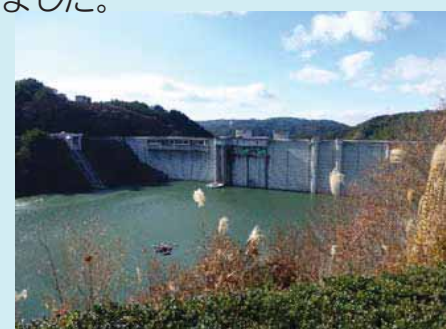
クレーンでコンクリートを運んでいます

【第4回 開催概要】

開講日時：平成25年12月12日(木) 9:30~16:00 参加者：16名
内容(場所)：道路現場見学(国道21号坂祝バイパス坂祝トンネル工事)、砂防現場見学(源新川砂防堰堤工事)、治水現場見学(小里川ダム) 地域づくり現場見学(「水と街道」小里川ダム里山教室活動現場)

治水現場見学（小里川ダム）^{おりがわ} -恵那市山岡町-

次に庄内川河川事務所小里川ダム管理支所でダムの説明を受けました。小里川ダムは、庄内川(土岐川)の支流小里川に、多目的ダムとして建設されました。ダムの方式は、重力式コンクリートダムで、洪水調節を行い、川の環境を守るとともに、発電を行うことを目的としています。東濃・尾張地方を流れる庄内川水系の流域を水害から守っています。



説明看板の前でダムを眺めながら

地域づくり現場見学（小里川ダム里山教室活動見学）^{すえ} -瑞浪市陶町-

最後に、当講座OBによる地域づくり団体「水と街道」小里川ダム里山教室の活動現場を見学しました。主に小里川ダム湖畔で、山林の手入れ、里山自然観察会やダム湖周ウォーキングなどの活動をしています。当日はダム湖岸の原石山広場から5班に分かれ遊歩道を歩き、整備している里山を散策しました。散策後、マツタケのお吸い物と菊イモの漬物を振舞っていただきました。



里山教室の皆さんの手による「あじさい小屋」前で記念撮影↑
←遊歩道からの、ダムと道の駅「おばあちゃん市山岡」の眺め
旧小里川第三水力発電所水路跡↓

